



荒川中だより

青い雲

教育目標「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」

令和8年度 第5号
令和8年9月15日発行
村上市立荒川中学校

行為の意味

校長 小田 剛志

今日から2学期が始まりました。2学期には、体育祭や青雲祭（合唱祭）といった大きな学校行事があります。毎年、ご来賓の皆様をはじめ、多くの保護者や地域の皆様が荒中生の素晴らしいパフォーマンスを楽しみに来校されます。私も今からとてもワクワクしています。

さて、体育祭と青雲祭の内容はまるで異なりますが、共通している大切な点があります。それは、応援や競技、そして合唱のどれもが、チームや学級という「集団」で共通の目標を掲げ、一丸となって練習を重ねて本番を迎えるということです。だからこそ、それまでの練習で積み重ねてきた一人一人の思いが本番での行動や表情に溢れ出で、見る人の心を揺さぶる感動的なパフォーマンスになるのだと思います。ここで、皆さんにある言葉を紹介します。

「価値があるのは練習そのものであって、結果ではない。」

これは、かつて高校野球で甲子園を大いに沸かせた、徳島県立池田高校の元監督、蔦文也（つた ふみや）さんの言葉です。体育祭や青雲祭に、まさにぴったりの言葉ではないでしょうか。本番までに積み重ねてきた毎日の練習や準備、そのプロセスにこそ本当の値打ちがあるのです。ぜひこのことを心に留めて、日々の取組を大切にしてほしいと思います。そして行事を通して、クラスや仲間との絆を深めていってください。ただし、1つ覚えておいてほしいことがあります。応援も、パネル制作も、合唱も、みんなが一生懸命になればなるほど、時には意見が食い違ったり、人間関係でギクシャクしたりすることがあります。「なんであの人は真面目にやらないんだろう」「私は一生懸命やっているのに、なんで悪く言われるんだろう」。そんなふうに、お互いに優しさやリスペクト（相手を尊重する気持ち）をもっている人同士であっても、熱意があるからこそぶつかってしまうことがあるのです。では、そんなときどうすればよいのでしょうか。ヒントとなるCM動画がありますので、まずはこれを見てください。

（～ ACジャパンのCM動画を視聴 ～）

今見てもらったCMは、東日本大震災が起こった2011年に流れていたものです。熱が入るからこそ、仲間とぶつかりそうになることもある。そんなときこそ、心の中で「相手を大切に思っていること」を、言葉や挨拶、態度といった目に見える「行動」として表すことを意識してみてください。

最後に、今見たCMのもとになった、詩人・宮澤章二さんの「行為の意味」という詩を皆さんに贈り、私の話を終わります。



行為の意味

宮澤 章二

あなたの＜こころ＞はどんな形ですか？
と ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも＜こころ＞は見えない
けれど ほんとうに見えないのであろうか
確かに＜こころ＞はだれにも見えない
けれど＜こころづかい＞は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の＜思い＞は見えない
けれど＜思いやり＞はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
＜心＞も＜思い＞も 初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

8月31日 2学期始業式より

ALTロガン先生着任

2学期からALTのロガン先生が着任されました。8月31日の着任式でロガン先生が話されたことを掲載します。ロガン先生が日本語と英語交じりで話されていました。ローマ字で記載されている箇所もあるので読み返してみてください。

Hajimemashite, watashi no namae ha Logan Jones desu, America no Kentucky shusshin desu.

Yoroshiku onegaishimasu.

Hello everyone, I am wakuwaku(excited) to be today at Arakawa.

I hope to help everyone with their English and for you to help me with my Nihongo.

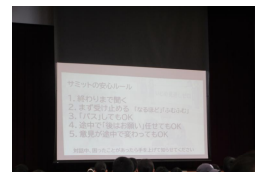
I like to collect signatures, travel, and study reki shi(history).

Issho ni ganbarimashou. Arigatou gozaimashita.

夏休みの主な活動報告

・7月28日 いじめ防止子どもサミット（荒川地区公民館）

石田桂葉さん、相馬愛花さん、渡邊健琉さんが参加しました。郡市内の小中学生が集まり、「いじめを起こさない学校づくりをどう進めればいいのか」という議題について真剣に話し合いました。



・8月5～7日 広島平和記念式典中学生派遣事業

坂井翼さんと樋浦教諭が、村上市内の中学生と共に8月6日の広島平和記念式典に参加してきました。記念式典に参加して改めて平和の大切さについて気づかされることが多くありました。9月15日（火）の生徒朝会で報告していただきました。



・8月20日 わたしの主張村上・岩船地区大会（村上市教育情報センター）

佐藤凜乃さん 「自分と向き合うことで広がる世界」 奨励賞
『自分が思う自分』のイメージと『他人から見た自分』のイメージがかけ離れていたとき生じる『ズレ』。この『ズレ』を自分を成長させるためのもの、新しい自分の発見、と考え、広い世界へと歩みを進めたい。」という趣旨で堂々と発表していました。また、10月4日（日）に荒川地区公民館で行われる「あらかわっ子を育てる集い」でも発表していただきます。



・8月21日 中学生のための医師等体験見学会（厚生連村上総合病院）

榎本葵さんが村上市内の中学生と共に厚生連村上総合病院で病院見学をはじめ、医療体験及び演習、医師等との交流会を体験しました。地元の医療従事者の方からのお話や見学・体験をとおして、多くのことを学ぶ機会となりました。

～今後の予定～

9月15日（火）生徒朝会	10月1日（木）いじめ調査
25日（金）体育祭予行練習・準備	2日（金）英語検定一次
26日（土）体育祭（雨天の場合27日に延期）	5日（月）アフタースクール後期開始
28日（月）体育祭の振替え休日	6日（火）2年生職場体験（～8日）
29日（火）アフタースクール前期最終日	8日（木）3年生実力テスト
30日（水）教育相談（～10/16）	学校預り金引き落とし日
	13日（火）全校朝会